



JA長野厚生連安曇総合病院

きずな

第277号

発行所:〒399-8695
北安曇郡池田町池田3207-1
TEL(0261)62-3166代
JA長野厚生連安曇総合病院
発行責任者:院長 中川 真一
編集:きずな編集委員会
<http://www.azumi-ghp.jp/>

病院機能評価認定 更新に向けて

機能評価作業部会 島田 尚文
事務局

当院は、平成16年6月に財団法人日本医療機能評価機構（以下、機能評価機構）の病院機能評価Ver4.0を受審し、所定の認定基準を達成していると認められ、5年間の病院機能評価の認定を受けております。この認定期間が、平成22年6月で終了することから、更新認定に向けた取り組みを進めてまいりました。まず、機能評価機構についてふれてみたいと思います。

機能評価機構とは：

平成9年に、厚生労働省、日本医師会、薬剤師会、看護協会などの出資で設立した財団法人です。医療機関が、質

の高い医療サービスを提供していくために、学術的観点から中立的な立場で病院を評価し、その結果明らかとなった問題点の改善を支援する第三者機関です。どのように評価を行うかといいますが、以下の7つの領域に分けて評価されます。

〈病院機能評価領域〉

- 第1領域 病院組織の運営と地域における役割
- 第2領域 患者の権利と医療の質及び安全の確保
- 第3領域 療養環境と患者サービス
- 第4領域 医療提供の組織と運営

- 第5領域 医療の質と安全のためのケアプロセス
- 第6領域 病院運営管理の合理性
- 第7領域 精神科に特有な病院機能

さらに、各領域の中に細かな審査項目があり、その項目まで併せると391項目について、病院職員がそれぞれについて、自己評価を行います。その結果を元に、実際にサーベイヤー7名（院長、看護部長、事務長などの経歴を持つ者）が当院へ来院し、3日間かけて実際の現場を確認し審査を行います。

第三者により評価とは：

医療機関が提供する医療サービスは、医師、看護師等様々な専門職の職員にて提供しております。職員の技術的、組織的連携によって担われてい

ますが、医療の受け手である患者さんのニーズを踏まえつつ、質の高い医療を効率的に提供していくために、医療機関の機能の一層の充実・向上が図られる必要があります。その為には、医療機関の自らの努力が最も重要であります。その努力結果過程を自己評価おこない、自己評価結果を第三者に評価してもらい、自己評価結果の妥当性が確認できます。

前置きが長くなりましたが、これらの評価により、病院の自らの位置づけが把握できることにより、改善すべき目標が具体的に、現実的なものになります。機能評価自身はこれぐらいにして、実際の当病院での準備は：

平成20年1月に機能評価作業部会として、谷川副院長を委員長とし10名の職員で始動しました。最終的には、全職場より担当者を選任し、総勢41名になる組織にて準備を進め、全職員にて病院の隅々まで確認を行い、夜遅くまで残り準備作業を行った事もあります。委員会の開催回数も延

べ21回行い、各担当者の打合せ回数は、数え切れないほどです。病院を良くするにはどのようにすれば良いかを、検討、実施、評価を行ってきました。そして、遂に平成22年1月19日～21日の3日間にかけて、病院機能評価訪問審査を受審しました。中間結果報告として「改善すべき事項はない」とのことで、認定基準を達成していることになりました。最終結果報告が届きましたらご報告できればと思います。

今回の更新への取組みだけにせず、病院理念である「親切で安全な医療活動につとめ、ホスピタリティあふれる病院づくりをめざします。」が達成できるように、全職員で継続的な取組みをし、地域の皆さまから信頼され選ばれる病院になるよう努力して参ります。皆さまのご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

最後に、準備に携わった職員の皆さま、大変お疲れ様でした。

お世話になりました

定年退職される方からの
感想を紹介します

看護部長 薄井 百子

私は当院に勤務して24年、看護部長として5年間働かせていただきました。感謝の気持ちで一杯です。看護師の仕事は「患者さんの療養上の世話と診療の補助」と定めた保健看法成立からすでに60年が経ちましたが、私たちはなぜ

事務次長 小野澤 幸一

安曇総合病院に勤務して38年間、皆様には色々とお指導いただきありがとうございます。

高校を卒業したばかりで何もわからない私が、こんなにも永く勤められたのも職員の皆様、そして地域の皆様のお会いを通じ温かな御指導をいただき、多くのことを学ぶことができたからこそだと思います。なかでも、白馬診療所勤務の折、自然災害による「小谷村蒲原沢の土石流事故」の悲惨なできごとや、「冬季

か現在の制度に翻弄されてきたように思います。これからは職員が自ら考え、当院のよりよい看護を患者さんに提供してほしいと思います。

一人ひとりの努力で本当に働きやすい職場になったことに感謝しつつ、今後は私も住民参加の意識で病院の発展を支える一員になりたいと思います。

「オリピック」の救護体制で、白馬診療所に泊り込みにて対応したことが今でも心に残っています。

今年度から、「病院再構築」という大きな事業に向け第一歩を踏み出し、実現することにより、ますます病院の発展に結びつくことでしょう。

最後になりましたが、「医療の質向上」を念頭に充実した医療を提供される職員の皆さまの御健康と、病院が掲げる「ホスピタリティあふれる病院」の実現を心からお祈り申し上げます。

看護部 西澤 みち

「ただいまして」

あなたがそこにいるだけで、けでその場の空気があかるくなる。あなたがそこにいるだけでみんなのこころがやすらぐ。そんなあなたにわたしもなりたい。

「トソムツル」氏

光陰矢のごとし

看護部 田中 良子

私がこの職に就いたのは、母の影響が非常に大きかった。仕事の合間に帰宅する安らぎに温かく包み込む不思議な母の匂いは、病院の匂いだったのである。そんな病院の匂い、母の後姿に惹かれたのと同時に、他人とのコミュニケーションを養う一番の近道だと思っただけでした。

優柔不断でマイペースな私。素晴らしいスタッフに恵まれ、多くの患者さんとの出会い、別れ。たくさんのお話を肌で感じ教えて又、学ばせていた

そんな、あなたをめぐしながら通算24年になりました。寮の前に霊安室があつて夜怖くて帰れなくて同僚に見てもらつていて飛んで帰ったことが懐かしく思い出されます。助産師だけでなく訪問看護もさせて頂いたし、整形も経験できました。ただ々感謝々です。本当にありがとうございますように！

だいたからこそ、この日を迎えることができました。そして電子カルテになり、ベットサイドの看護どころか一日中パソコンと「睨めっこ」して仕事が進まない。ナースコールが鳴つてもすぐ行動に移せないのは年のせいだろうか。若い頃はメモなんて：と書いていた。今は何でもメモをしようとお努力している。しかしそのメモが読解できない、そのあげく所在さえも忘れること日常茶飯事。仕事に限界を感じる今日この頃です。こんな私を長い間暖かく見守り指導してくださり本当にありがとうございます。

初期研修をおえて

初期研修医 和田 洋典

安曇総合病院での初期研修が始まってから早2年が過ぎ、そろそろ修了の時期となりました。この原稿はまだまだ雪深い白馬診療所で書いております。

一昨年の春に研修医として勤務し始めた頃は大きなミスをおこさないか不安で一杯でしたが、親切な指導医、職員の皆様に支えられ、至らない点が多々記憶にあります。何とか現在に至っております。

今春から信州大学呼吸器感染症科で勤務することが決まっております。地域に貢献できる内科医になるべく、今後謙虚な気持ちで研鑽を積んでいきたいと考えております。今後どこかの外来、病棟でお会いした際にはよろしくお願ひ致します。



第2、第4、第5土曜日以外の土曜休診について

本年は第2、第4、第5土曜日のほかに

3月6日(第1)、4月3日(第1)、6月19日(第3)、8月21日(第3)を一斉休診とさせていただきます。

お仕事や家庭の事情で土曜日しか受診できない方には受診の機会を減らすことになり、お詫びを申し上げます。そこで土曜休診日を増やす理由を説明いたします。

当院では現在週休二日制ではなく、4週7休制(4週の内7回の休日を取る)を採用しています。休日7回のうち4回は法定休日(日曜日)で、3回は第2、第4土曜日、第5土曜を一斉休診し休日としています。第5土曜のない月は1回分(半日)を交代で休日をとることとしています。しかし実際は、職種・職場によって交代で取得できないことが多く、公平感を欠く状況となっています。そこで病院機能に最も影響の少ない休日の取り方として、診療日の多い月を選び、その月の第1または第3土曜日のいずれかを一斉休診とさせていただきます。

診療日を減らさず交代制で休日を取る方法も検討しましたが、そのために医師・看護師をはじめ多くの人員を確保しなくてはなりません。特に医師・看護師の不足するこのごろ、休診での対応を選ばざるを得ない事情を斟酌いただき、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年の土曜日の診療日(3月以降12月まで)

	診療している土曜日	実診療日数
3月	20日	23日
4月	17日	22日
5月	15日	20日
6月	5日	23日
7月	3日、17日	23日
8月	7日	23日
9月	2日、16日	22日
10月	2日、15日	22日
11月	6日、20日	22日
12月	4日、18日	22日

お知らせ

◎3月1日から、受付開始時間が「午前7時30分」に変更となっております。ご理解・ご了承いただきますようお願い致します。

◎3月28日(日)は、休日当番医です。

編集後記

春はお別れの季節です。出会いには偶然、別れは必然といいますが、例えると学生の頃、修学旅行でバスガイドさんとお別れするだけでも、とても悲しいものでした。やがて社会人になると毎年多くの出会いと別れに直面し、お世話になった人に感謝の気持ちを伝えられず、時間の経過と共にその人のありがたみを感じたりするものです。お世話になった人との思い出は、何十年しても忘れる事なく心に残るもの。「感謝とは心の記憶」ですね。

安曇総合病院理念

および基本方針

〈理念〉

私たちは、地域の皆さまの健康を守るため、親切で安全な医療活動につとめ、ホスピタリティあふれる病院づくりをめざします。

〈基本方針〉

① 医の倫理を守り全ての患者さんの権利を尊重し、平等で安全な医療・福祉サービスを提供します

② 地域のニーズに応じた救急医療体制の充実を図ります

③ 地域医療機関と連携し、在宅医療を支援します

④ J・A厚生事業を推進し、保健予防活動を通じて皆さまの健康増進に貢献します

⑤ 臨床研修に取り組み、信頼される医療人の教育育成につとめます

⑥ 文化・研究活動を積極的に展開し豊かな地域づくりに貢献します

当院は2004年に厚生労働省から臨床研修指定病院の指定を受けています
安曇総合病院臨床研修理念

1、医師として基本的な診察能力(態度・技能・知識)を身につけ、広い視野で医療ができることを目標とする。

2、患者に対し誠意を持ち心の通った診察ができる医師を育成し、医学の進歩と地域医療の発展に貢献する。

《 担 当 医 表 》

平成22年3月

		月	火	水	木	金	土
内科	内科(一般)初診	岡田光代 市山崇史	東方壮男 塩月記代	川上裕隆 市山崇史	岡田光代 薛孝太郎	早野敏英 塩月記代	川上裕隆 市山崇史
	内科(一般)再診(予約制)	川上裕隆 東方壮男 林田研介	川上裕隆 岡田光代 林田研介 市山崇史	早野敏英 東方壮男	早野敏英	中川真一(9時30分~) 川上裕隆 林田研介	早野敏英 岡田光代
	循環器内科	東方壮男	池田宇一(信大)	東方壮男	千田啓介(信大)	東方壮男	
	呼吸器内科	岡田光代 (市山崇史)		市山崇史	岡田光代	花岡正幸(信大) (第1・3・5のみ)	藤本圭作 (信大:第1のみ)
	神経内科	中川真一 (9時30分~)	林田研介	中川真一 (10時~)	林田研介(10時~)	林田研介	林田研介
	血液内科		川上裕隆	川上裕隆			
	専門外来(信大医師)				一條哲也(肝臓) 上條祐司(腎臓)		信 大 (リウマチ・膠原病)
精神科・心療内科	精神科 心療内科	村田志保 中村伸治 古田 康 樋端佑樹 中村敏範 古屋昌宏 (信 大)	村田志保 中村伸治 古田 康(第2・4・5) 樋端佑樹(午後) 衛藤高明 中村敏範 古屋昌宏(午後)	村田志保 中村伸治 古田 康 樋端佑樹(第2・4) 衛藤高明 古屋昌宏(第1・3・5のみ)	交代制	村田志保 中村伸治 衛藤高明 古田 康 中村敏範(午後) 古屋昌宏(午後)	中村伸治 樋端佑樹 衛藤高明
	認知症外来		薛孝太郎				
小児科	午前 午後	信 大 原 敏博	保刈 健 (原 敏博)	原 敏博 (保刈 健)	保刈 健 (原 敏博)	原 敏博 又は 保刈 健	信 大 (原敏博又は保刈健)
	特殊外来(予約)		乳児検診(予約)		慢性疾患(予約)	慢性疾患(予約)	
外科	一般外科	金谷 洋	佐藤敏行	佐藤敏行	金谷 洋	金谷 洋	佐藤敏行
	呼吸器外科	花岡孝臣			花岡孝臣		花岡孝臣
	形成外科		池上みのり(信大) (13時から診療)				
	乳腺内分泌外科			信 大(乳腺) (完全予約制)		信 大(甲状腺)	
整形外科(受付10時30分まで)	最上祐二 王子嘉人 狩野修治 柴田俊一 (受付9時30分まで)	谷川浩隆 高梨誠司 柴田俊一 青木 亮 高橋 淳(信大)	最上祐二 王子嘉人 狩野修治 柴田俊一 青木 亮	谷川浩隆 王子嘉人 狩野修治 高梨誠司 青木 亮	谷川浩隆 最上祐二 高梨誠司 畑 幸彦(信大) (輪 番)	(輪 番)	
皮膚科	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香 こども外来(15時~17時)	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香	河内繁雄 吉川美香	
泌尿器科	平林直樹	平林直樹 (午後から診療) (受付15時30分まで)	平林直樹 石塚 修(信大)	平林直樹 (午後から診療) (受付15時30分まで)	平林直樹	平林直樹	
産婦人科	信 大	曾根原衛雄	信 大		信 大		
眼科	太田いづみ	今井玲子		太田いづみ・今井玲子 (午後コンタクトレンズ要予約)	太田いづみ (受付10時まで)	今井玲子	
耳鼻咽喉科		信 大 (14時から診療)			信大(14時から診療) (第2・4・土曜の前日のみ)	信 大 (受付11時まで)	
放射線科	信 大			信 大			
麻酔科(受付11時まで)	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	
リハビリテーション科	緒方洪之	狩野修治	緒方洪之	中川真一	柴田俊一		
歯科口腔外科	中嶋哲・酒井洋徳		中嶋哲・酒井洋徳	中嶋哲・酒井洋徳	中嶋哲・酒井洋徳	中嶋哲・酒井洋徳	

☆第1・2・4土曜日(6日・13日・27日)と、祝日(22日)は休診です。